

## 文珠院大日堂境内に防犯カメラの設置

コロナ禍の影響で、経済環境の悪化に伴い、身近かにある神社・お寺の賽銭をねらう犯罪が増えております。大日堂でも、不思議な・怪しい動きをする方が散見されるようになり、従って、今回、防犯カメラを4セット設置し、犯罪を未然に防ぐ処置をとりました。この防犯カメラは、副次的に、寺社内の不届き駐車を排除する効果もあります。



## 田町T字路に、悲願の交通信号機の設置

この半年の悲願であった田町と南六軒丁とのT字路に交通信号機が設置されました。東北学院大学のキャンパス再配置に伴い田町界隈は多数の学院大生が溢れ、特に、T字路での道路横断時には、田町町民、車利用者そして学院大生にも不評であった。複数の交通整理員を配置し対応してきましたが、やっと、安心して道路横断が出来るようになりました。



## 7月13, 14日に文珠院大日堂祭りの開催

西日本を中心に、梅雨時の大雨による被害がマスコミで報告される中、仙台は、猛暑や大雨の被害もなく、多少蒸し暑い程度で夏祭りを迎えました。稚児3名、行灯2名、子供太鼓3名、旗持ち7名、子供

神輿7名、東北学院大学の留学生を含む大人神輿29名が参加しました。冷水を提供するため、あくせく奉仕していただいた子供会の父母達を尻目に、大人しく、怪我人もなく無難な神輿行列でした。昨年のような、子供神輿行列を大人神輿が追い抜くという珍場面もなく、連携フレイも完璧でした。翌14日は、今回、初登場の淑女たち8名編成の「アンサンブルゴールデンフラス」の吹奏楽で始まり、子供達それぞれの個性がわかる押し相撲大会、コロナ禍で一時遠慮し、昨年から復活した秋山氏のガマの油口上、学部2年生以下で構成された東北学院大・奇術研究会のマジックショーが披露されました。カラオケ大会では、将来フ口歌手を目指すのではないかとと思われる本格的な歌唱力を持った女子が登場し、皆さんの喝さいを浴びておりました。

